

7月に大きな出水がありました

7月5日～6日の2日間にかけて、牛津川においても大きな出水がありました。

7月5日から降り続いた降雨により、7月6日の朝に妙見橋(多久市)の水位観測所で**4.5m**と「**避難判断水位(レベル3)**」を越えました。一時は避難勧告等の発令の目安となる「**氾濫危険水位(レベル4)**」を越えるのではないかとという予測もあり、牛津川流域にお住まいのみなさまも気が気ではなかったと思いますが、なんとか降雨が小康状態となり、「**氾濫危険水位(レベル4)**」には至りませんでした。

近年においては、短時間に集中した降雨が発生しています。牛津川流域の皆様におかれましても、インターネットを利用してパソコン・携帯電話等で武雄河川事務所ホームページ内にある、河川の水位情報を確認できますので、的確な避難準備や避難行動にお役立てください(紙面右下の「川の防災情報」でも河川の水位を確認できます)。

牛津川左岸10k100付近(牛津川橋)より居住地側(山崎地区)を望む



牛津川左岸10k060付近(山崎川合流点)より下流側を望む



牛津川左岸14k300付近(妙見橋下流)より居住地側(別府地区)を望む



牛津川左岸12k300付近(池田川合流点)より下流側を望む



国土交通省
武雄河川事務所
牛津出張所

川ら版

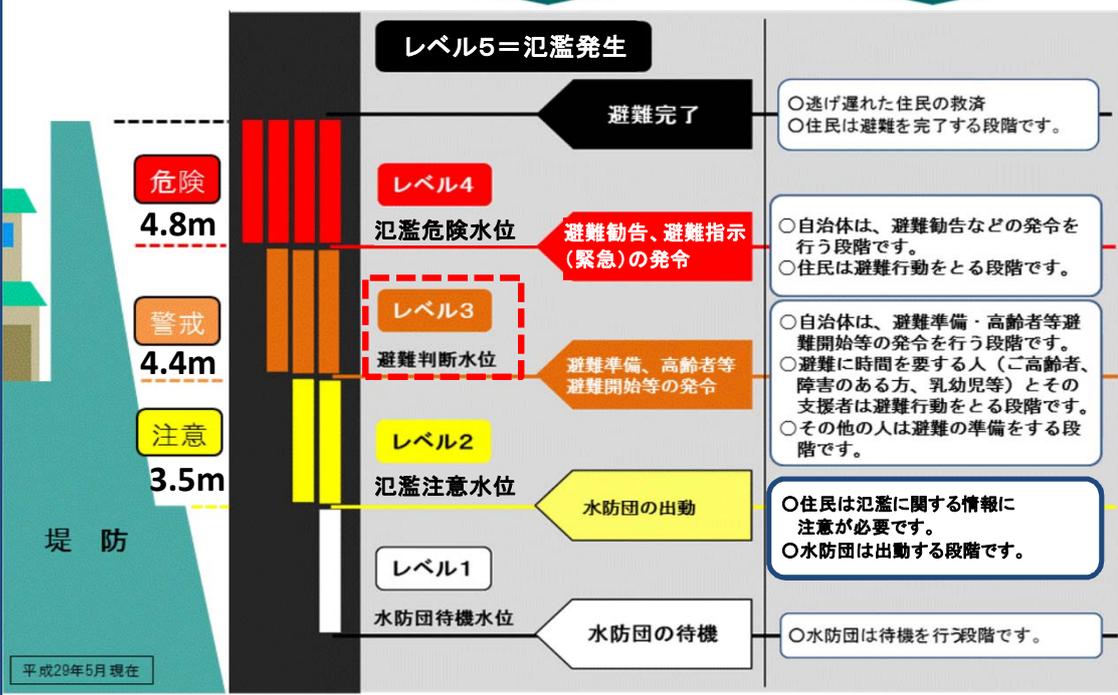
発行所
武雄河川事務所
牛津出張所
小城市牛津町上砥川47-9
(〒849-0305)
TEL(0952)66-0315
FAX(0952)66-0326
ホームページアドレス
<http://www.qsr.mlit.go.jp/takeo/>

10月1日
第 13 号
紙面の問い合わせ
上記発行所へ

妙見橋における設定水位

危険度レベルと水位の関係

自治体や住民に求める行動



携帯



自分の気になる場所の川の防災情報を確認できます

川の防災情報



<http://i.river.go.jp/>

テレビのデジタル放送においてもNHK放送でDボタンを押すと河川の水位情報が確認できます。

大雨時の河川施設の操作について

みなさんは右の写真のような排水樋管や小河川の水を大河川にポンプで流す排水機場という施設をご存じでしょうか？あまり馴染みがない施設だと思いますが、みなさんが生活している地域を洪水から守るための重要な施設です。

牛津出張所管内には7カ所の排水機場と55カ所の排水樋管がありますが、市町村に委託し、その操作は操作員として各施設毎に決まった地域の方々により行われています。

操作員は、大雨等により水位の上昇が予想される時には、昼夜を問わず、河川の状況を監視し、必要なときには操作規則に従いゲートの操作を行います。

7月の九州北部豪雨のときには、長時間に及ぶ操作が行われました。

操作員が行う水閘門操作は、流域住民の生命及び財産を守ることにつながる極めて重要な水防活動です。



千段瀬排水樋管 (13k900右岸)



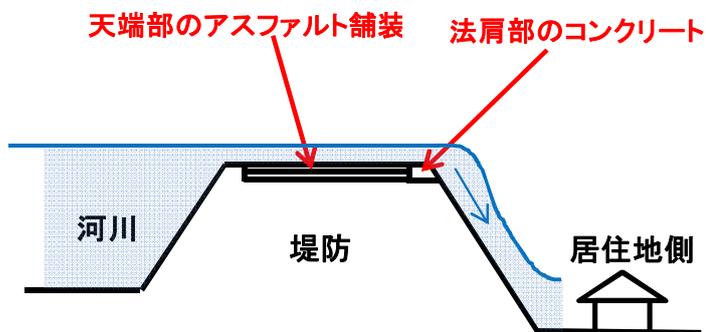
多久市水閘門説明会 (4月28日開催)

「堤防の補強工事」を行っています

現在、牛津川下流区域において、堤防の舗装工事を河川管理者で行っています。2年前に発生した、鬼怒川(茨城県)の堤防決壊においては、堤防天端舗装が越流の開始から決壊までの時間を稼ぐ効果を発揮しました。

今回施工を行っている堤防補強工事では、洪水により川側から河川堤防を越えてきた水が**堤防を決壊させるまでの時間を少しでも遅くし、避難の時間を稼ぐ**ために、堤防天端のアスファルト舗装と併せて堤防の法肩部(居住地側)をコンクリートにて保護し、粘り強い堤防を造る工事を行っています。

【堤防補強イメージ図】



【堤防補強完成写真】



河川で伐採した木を提供しています



武雄河川事務所では洪水流下の支障となるため伐採した河川内樹木をマキ材として保管しており、引き取ってくださる方を募集しています。引き取りを希望される方は牛津出張所までお申し込みください。